



もっと知ろう

みんなの議会



中城村マスコット
キャラクター

vol. 60

2019年9月5日発行

議会だより

題字：中城南小学校6年 津波古 伍桜 い ち か

わか～た～んかいや、
な～ま
まきらんどー



アジサイ

写真：村老連総会・レク大会 in 吉ノ浦／6月14日

令和元年 第2回定例会

令和元年 6月7日～6月14日

可決

議案第30号

【提案理由】

中城村水道事業給水条例の一部を改正する条例

消費税に関する規定を改正するため、中城村水道事業給水条例の一部を改正する必要がある。

可決

議案第31号

【提案理由】

中城村下水道条例の一部を改正する条例

消費税に関する規定を改正するため、中城村下水道条例の一部を改正する必要がある。

可決

議案第32号

【提案理由】

令和元年度中城村一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,447万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ88億8,611万8千円とする。

可決

議案第33号

【提案理由】

物品等購入の契約について

電子黒板等教育情報化備品購入業務の契約の締結については、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を必要とする。

報告

報告第3号

専決処分の報告について

村道若南線道路整備工事(4工区)変更契約

報告

報告第4号

平成30年度中城村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

報告

報告第5号

平成30年度中城村土地区画整理事業

特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

採択

陳情第11号

沖縄県民の生活を守るためにも国保制度改善を求める **陳情書****採択**

陳情第12号

辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める **陳情****可決**

意見書第7号

辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする **意見書****採択**

陳情第13号

全国一律最低賃金制度の実現と最低賃金を1,000円に引上げることを求める **陳情****可決**

意見書第8号

全国一律最低賃金制度の創設と最低賃金を1,000円に引上げることを求める **意見書****採択**

陳情第14号

沖縄県民の生活と国民皆保険制度を守るために国保制度改善を求める **陳情書****可決**

意見書第9号

沖縄県民の生活と国民皆保険制度を守るために国保制度改善を求める **意見書**



米海兵隊普天間基地所属の CH-53E大型輸送ヘリコプターの
部品落下に関する **意見書**



米海兵隊普天間基地所属の CH-53E大型輸送ヘリコプターの
部品落下に関する **抗議決議**

令和元年 第1回臨時会 令和元年 5月22日



令和元年度中城村一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億8,776万4千円を追加し、
【提案理由】 歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ90億1,058万8千円とする。



専決処分の承認

平成30年度中城村一般会計補正予算(第8号)

【提案理由】 議会を招集する時間的余裕がなかったため、平成30年度中城村一般会計
補正予算(第8号)を専決処分したので議会の承認を必要とする。
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2,000万円を追加し、
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ84億496万円とする。



専決処分の承認

平成30年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

【提案理由】 議会を招集する時間的余裕がなかったため、平成30年度中城村国民健康保険
特別会計補正予算(第3号)を専決処分したので議会の承認を必要とする。
歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ23億6,675万3千円と定める。



専決処分の承認

中城村税条例の一部を改正する条例

【提案理由】 地方税法等の一部を改正する法律(平成31年法律第2号)が、平成31年3月29日に公布された
ことに伴い、中城村税条例等の一部を改正する必要があることから、緊急を要し専決処分し
たので議会の承認を求めるため提案する。



専決処分の承認

中城村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

【提案理由】 地方税法施行令等の一部を改正する政令(平成30年政令第87号)が、平成31年3月29日に公
布されたことに伴い、中城村国民健康保険税条例の一部を改正する必要性が生じたが、緊急を
要するため議会を招集する時間的余裕がなかったため、専決処分したので議会の承認を必要
とする。



固定資産評価員の選任につき議会の同意を求める

大湾朝也 氏

【提案理由】 固定資産評価員を選任するに当たり、地方税法(昭和25年法律第226号)
第404条第2項の規定に基づき、議会の同意を得る必要があるためである。

令和元年 第3回臨時会 令和元年 7月9日



中城南小学校校舎増築工事(建築工事)請負契約について

【提案理由】 中城南小学校校舎増築工事(建築工事)の工事請負契約の締結については、議会の議決に付すべ
き契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を必要とする。



物品等購入の契約について

【提案理由】 令和元年度災害時避難所発電システム導入事業 電気自動車購入業務の契約の締結につい
ては、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定によ
り、議会の議決を必要とする。

村政を問う!

一般質問

令和元年6月定例議会

※質問者が会議録から要約した
原稿を編集しています。

安里 清市

- ①下水道整備事業の適応地域以外への対応
- ②観光振興 ③自治会活動の活性化への取り組み

屋良 照枝

- ①小学校のプール ②ごみ問題

石原 昌雄

- ①南上原地区内の交通安全対策
- ②中城村の観光振興
- ③中城村は県にどのような要望事項を

外間 博則

- ①村道の交通安全
- ②国道329号線西原バイパスの延伸

大城 常良

- ①学校施設(体育館)の村民利用は
- ②待機児童ゼロへの取り組みは
- ③中部広域都市計画区域移行

新垣 貞則

- ①海岸を整備して、健康づくりと観光振興を図る

比嘉 麻乃

- ①街灯と公共施設のLED照明導入
- ②有機フッ素化合物
- ③交番設置(防犯ボックス)

金城 章

- ①新庁舎建設 ②東西道路
- ③公園管理 ④吉の浦公園整備

桃原 清

- ①完了済工事で発生した災害
- ②交通安全対策 ③役場施設跡利用

仲松 正敏

- ①農業振興 ②村道や農道の交通安全対策

渡嘉敷 眞整

- ①学校教育環境の整備 ②水道水の水質チェック

安里 ヨシ子

- ①村指定の泊の大クワディサー ②護岸の整備

伊佐 則勝

- ①中部広域都市計画区域への移行要請
- ②有機フッ素化合物による水源汚染
- ③旧ホテル跡解体へ

公共下水道整備
備事業は不公平

安里 清市 議員

議員 平成8年から平成40年の間、約85億円の事業計画を進めているが、適応地域でない登又・北上原・新垣地区に対しては合併浄化槽の補助メニューが平成29年度から33年度までの5年計画で約2000万円あるだけというのは、公共予算の支出の公平を損なうものである。

上下水道課長 流域関連区域外の地区においては、地形的要因、散在している居住形態を踏まえた上で、平等性の観点から、今後の社会情勢の変化に応じ、引き続き、村の土地利用計画と平行しながら、県と連携し処理区域の見直し整備手法を、検討していきたい。

議員 健全な汚水処理を行うことで将来、村の環境の清潔化を実現するため、非常に重要な施策だと思っていますので、鋭意取り組み

まれるよう要望します。

ペリーの旗立山の展望台の
眼前の墓地を移動したい

議員 展望台からの眺望を著しく傷つけているので移動の交渉ができないか。移転交渉の経緯は。

住民生活課長 県からの権限移譲前の平成22年度以前の権限移譲前に設置されたお墓であり、移動については、できないものと認識しております。これまでの経過ということについては、対応したことはございません。

議員 観光協会も設立され、歴史的にも価値がある同旗立山の魅力アップのためにも、展望台の眼前にある墓地の移動は不可欠だと考えます。今後の対応を伺う。

産業振興課長 この墓の移転については、今後担当課のほうと調整をしたいと思っています。

自治会活動活性化
補助金は柔軟に

議員 自治会活動活性化補助金の使途として、各自治会にその運用を任すべきである。



総務課長 村としては備品のみの整備ではなく、ソフト事業を実施することが、補助金の目的である地域づくりへつながるものと考えており要綱を改正しました。

議員 各自治会の規模が変わるように備品の整備の状況にばらつきがあると思われまます。一律に補助金の50%をソフト事業に充てるというふうなことは、実情に沿わない。

総務課長 今回、予算も大幅にふやして、5自治会から7自治会にふやしています。それも3年間で実施できると思っていますので、今回の議員提案の部分については、次の改正に含めて検討もできるのではないかと。



議員 屋良 照枝

沖縄戦終結から74年経過した今日6月23日慰霊の日を前に沖縄戦の戦死者20万656人今なお犠牲者の数が追加される現状、沖縄です。
住民を巻き込んだ沖縄戦で犠牲になった御霊に想いを寄せ、ご冥福をお祈ります。

学校のプールについて

- 議員** ①中城・津覇・南小
学校におけるプールの授業について
●使用期間はいつまでですか？
●管理体制はどうしているか？
●熱中症対策はどうしているか？
●休憩所はありますか？
●水難事故に対する児童生徒への指導は？
②中学校はプールがないので、プールの授業はどうしているか？

泳げる生徒の把握はしているのか。

村長 中学校のプールは必要不可欠。

教育長 水泳の指導は周りを海に囲まれた沖縄県はとても重要な授業だと考えている。

教育総務課主幹 使用期間は6月から10月まで管理体制は各小学校に、プール管理人を配置し、健康管理カードや水泳実施指導計画により使用手順の統一を図っている。中城中学校においてはプールの授業は行っておりません。泳力調査は小6の時77%が25m以上泳ぐことができています。

議員 津覇小学校がプールは古く、次に中城小学校、中城南小学校は新しく炎天下での授業ではなく、屋根のついたピロティで説明や授業の流れを確認し、十分に健康観察をして水泳が始められる。

津覇小学校では、炎天下でプール使用の注意をうけ、最低でも4回の休憩水分補給。
中城小学校では簡易テント2張り指導員が毎日設置、片付けている現状。プールの授業がこうも違うんです。

教育現場において施設の古い・新しいはしょうがないが、設備があるかないかは児童生徒に教育の差別を生じている現状。津覇中城小学校のプールの授業が9月まで続くと思うと早急に改善ができないか当局の考え、対策をお聞かせください。プールの使用期間は限られています。使用前の点検整備はぜひやっていただきたい。古いものほど、入念な点検整備が必要です。児童生徒のためですから。

ゴミ問題について

議員 去った5月19日の村内斉清掃の当日のごみ搬入が青葉苑へ1時までというところで、時間内に当日ごみの搬入が2支部できなかったが搬入の相談はできないか。

住民生活課長 受入れ体制は役場でも待機しており、ご相談があれば相談可能です。

議員 今年度生ごみ処理容器等購入補助金に伴う予算が3万9千円アップになっている。

生ごみ処理機の活用の啓発、周知徹底、補助金があることを広く村民に知らせ、活用してほしい。事業系ごみは資源化、リサイクルすることでもっとゴミを減らすことができるはずだ。



議員 石原 昌雄

南上原地区内の交通安全対策

議員 土地区画整理事業で道路網の整備もなされ、それに伴い交通量が増加しており、県道29号線を通過する交通車両も地区内の道路を迂回道路として利用が増えています。次のことを伺う。

- ①住宅地内の交差点箇所は優先の判断がわからず危ない状況であるが、一時停止の白線表示ができないか。
- ②カーブミラーは何か所に設置されているか、今後の設置計画はあるか。
- ③琉大東口の信号機の横断歩道は、時間が短いため弱者が渡りづらいということで、苦情も聞いているが調整できないか。



住民生活課長 交通規制標識は、関係課と連携し、交差点については、宜野湾警察署及び公安委員会に要請します。琉大東口の信号機について、設置時から交通状況に変化があり改善する必要があるが宜野湾警察署に要請していきたい。

都市建設課長 徐行とかスピード落とせとかの道路標示に關しての必要な箇所は、区画整理事業の保留地処分金で行っていききたい。一時停止などの交通規制は公安委員会にやってもらうよう要望していきます。カーブミラーは区画整理事業地区内で21か所設置、追加予定はありません。

中城村の観光振興は

議員 中城村観光協会が発足しましたが、その後の経過と今後の観光振興に係る計画等について伺う。

- ①会則や規定はどうか。法人化の計画はあるか。事業計画の主な内容は。事務局長の任期は。
- ②観光人材育成で観光ガイド養成講座の開設はあるか。
- ③民泊事業の推進はどのように取り組むか。

産業振興課長 3月の設立総会で会則、就業規則等が制定。法人化は年度内を目指し準備している。主な事業計画は、組織整備・充実・強化。観光情報の発信の整備。会員の加入促進と資質の向上。各種イベント事業等の検討・実施。関係機関事業との連携。事務局長の任期の規定はありません。②観光ガイド養成講座の開設の必要性は認識しており、関係機関と調整次第開催したい。4月12日に民泊実施団体と調整会議を行い、事業実施に向けて進めているところです。

中城村は沖縄県にどのような要望事項を

議員 5月の沖縄県との意見交換会で、どのような意見や要望を提出したかを伺う。

- ①予算面の要望は。
- ②道路整備の要望は。
- ③広域都市計画区域変更の要望はしたか。

村長 県との意見交換会は、26市町村が一堂に会しての中南部の圏域ということ、県からの振興予算関係の説明と、それに伴う少しの質疑応答があったぐらいでした。③の広域変更への要望は別で、実際には玉城デニー知事に私と北中城村長で要請をしました。個別で、我々のはやっていきます。



外間 博則 議員

村道整備について

議員 第一級村道潮垣線は交通量の多い道路であり、交通量が多いため交通事故も多い道路であります。そこで村道津覇中央線から海岸向けへ結ぶ十字路の潮垣線南北側にストップ線、止まれの標示を路面に引くことはできないか。

住民生活課長 交通規制については、住民生活課を窓口とし、村道管理担当部署である都市建設課と連携し、交通安全上必用不可欠であれば、宜野湾警察署に要請をしていきたいと考えております。

議員 村道潮垣は通勤、通学路として利用されています。朝夕に関しては交通量が特に多く、児童生徒の通学路であり交通安全のためにも是非要請していただきたい。

村道津覇中央線の津覇74番地側にカーブミラーの設置はできないか。また、津覇中

央線から国道329号の正面に信号機がありますが、その信号機（青）の標示の秒差が短いと感じますが、秒差を延ばし交通改善を求めるが。

都市建設課長 カーブミラーの設置については現地、74番地付近については、津覇構造改善センターから津覇中央線に入る際に左側の津覇71番地のブロック塀があるため、少し見えにくい気がいたします。右側方向の視界は良好のため、設置については今後検討していきたいと考えております。

住民生活課長 現在の状況については、信号機の設置時から交通状況に変化があり、改善する必要があるが宜野湾警察署に要請していきたいと考えております。

議員 カーブミラーの設置については、見通しが悪く危険である地域住民から聞いていますので設置していただくよう宜野湾警察に要請し、早めに改善できるようにしていただきたい。

国道329号西原バイパスの延伸について

議員 国道329号西原バイパス西原道路の延伸については、本村の方針、また要請についてどのような協議がさ

れたか、詳しく説明していただきたい。

この件は去る平成31年3月定例議会でも質問をさせていただきましたが、東海岸サンライズ推進協議会が今年度の総会の開催が4月の中旬から5月中に予定し延伸、東西線ルートについて要請していくとありましたが、その進捗状況は。

村長 国道329号西原バイパス延伸の件でございまして。今着々と進んでいる状態でありまして、今年度の予定としましては、南部国道事務所からの説明では、ルートが今年度で決まりますといういようなアンケート調査もしたいと思いますが、今年度でルートが決まると、あとは採択に向けてより一層頑張りますという話もありましたので、進んでいると思われまますので、御報告申し上げます。

都市建設課長 令和元年5月8日に東海岸地域サンライズ推進協議会の総会がありました。総会に関しては、昨年度の事業報告・決算、今年度の事業計画と予算案を承認いたしました。今後東海岸地域の振興と観光を通しての連携を4町村で検討していきたいと思っております。



大城 常良 議員

学校施設（体育館）の村民利用を

議員 前年、9月議会でも提案した各学校の体育館利用については村民の健康増進、スポーツ振興等の面から利用しやすい体制づくりが望まれているが教育長の考えは。

教育長 学校の教育活動に支障がなければ村民に開放して健康の保持、生涯にわたってスポーツに親しむ習慣は大事だと考え、議員から提案された9月議会後利用しやすい体制づくりを進めていきます。

議員 使用料の減額はできないか、また新規に申請する場合、問題はありますか。

教育総務課長 施設利用の時間を細分化することで減額は可能と思います。ただし、学校施設の使用料に関する条例の改正が必要となり、それを調整しているところです。

議員 調整します、検討しますは1年もたつからやった

だろうと、使う方々は1日も早く使えるように待っているわけですよ。教育長！早急な対応を要請します。

待機児童ゼロへの取り組みは

議員 平成31年3月末で待機児童が1歳児15人とあつたが現状はどうか。そして待機児童ゼロにするための対策は、また10月から国の政策で保育料が無償化になる予定ですが保護者への影響はあるか。

村長 来年度施設も増えますし、待機児童はゼロになる秒読みに入ったということでもあります。

福祉課長 平成31年4月1日時点の待機児童数は1歳児の15名です。そして今年度、マシュー保育園の建て替え、CEC幼稚園の第2園舎の新築等保育定数も増加するので待機児童は解消されると思う。また保育の無償化により保護者の経済的負担は軽減されると思います。

議員 待機児童になった15人の追跡調査を行い、現状を把握していち早く待機児童をゼロにし、子育てしやすい村にするように強く要望します。

中部広域都市計画区域移行

議員 中部移行に伴う村の土地利用計画の策定はどうか、また農振農用地の開発制限は緩和されるのか。そして都市計画変更による議会との協議は。

村長 今の段階はスタートしたばかりであり知事へ要請して、これから協議会を作っていく段階で県を相手に村の立場でどう説得していくかまだ第一歩です。

都市建設課長 都市計画区域の基礎データを整理して住民への意向調査、国・県と協議を行い用途地域の指定について検討していきたい。また中部移行に伴い条例を策定する際には議員や地域住民への説明会及び意見を聴取する予定です。

産業振興課長 農振農用地の開発行為は農振農用地から除外する手続きが必要で中部移行後もこの法律は適用され、現在と同様に農振除外の手続きが前提です。

議員 都市計画区域の大幅な変更になるので、徹底した情報の開示とメリットやデメリットをしっかりと公表して村民が望む方向に進めていただきたい。



新垣 貞則 議員

中城モールと東海産業の
海岸を整備して
観光推進を図るには

議員 広域都市計画区域の指定を那覇から中部に変更する予定です。中部に変更した場合にモールから東海産業まで整備して(仮称)です。中城モール開発事業としてスポーツを中心とした商業施設やホテル、人エビーチによる海洋レジャーなどのマリンスポーツのスポーツコンベンション拠点を目指して、やれば地域活性化を図ることになると思いますが、村長の見解を伺います。

村長 今議員がおっしゃるものはこれは全てにおいての話ですけれども、中部広域への移行が実現すれば、全て可能になるということではまた間違いのないことです。全てを網羅するには地権者の問題、海岸の県との協議だとか、ハードルは幾つ

かありますが基本的には十分実現できるものだと思っております。

吉の浦発電所周辺の
護岸と排水路の
環境対策は

議員 この課題解決をするために排水路を埋めてこの帯をグリーンベルトにしたら村民の憩いの場として地域の活性化ははかられます。排水路をグリーンベルトにする考えはないでしょうか。

都市建設課長 今年の5月に県の担当の方が来ています。この担当の方が総合事務局と協議をした後に中城村の方に連絡をしよう、今後、国、県を交えて協議してまいりたいと思います。

「吉の浦公園」
屋上「未整備の海岸」
を整備する方法は

議員 ここを整備することによって吉の浦公園と中城モールまでの海岸道路ができ、自然と人の調和がとれた空間の中で豊かな自然景観を活用したウォーキングやサイクリングができ、

村民の健康づくりが図られます。この課題の解決に向けて、県と村と光栄県議も一緒に連絡会議を開催する考えはないでしょうか。

都市建設課長 県の方が現在、海岸を整備をする予定はない。地域の方々、また、村、光栄県議も一緒に要望し、護岸整備が実現の方向性が出たときに連絡会議の設立は必要だと思います。



比嘉 麻乃 議員

街灯と公共施設の
LED照明導入

議員 村民を犯罪から未然に守り、安心・安全な街づくりのために防犯灯は大変、重要なものですが本村が維持管理する街灯の設置数は。

都市建設課長 村で管理する防犯灯は449機あります。

議員 本村に設置している街灯のLED照明導入率は。

都市建設課長 56%の導入率であります。

議員 村が負担している街灯電気料金は。

都市建設課長 年間240万円となっております。

議員 街灯の照明をすべてLED照明に変えた場合の電気料金の試算と削減の差額は。

都市建設課長 すべてLED照明に変えた場合の電気料金の試算は年間130万円で差額は110万円

の削減になります。

議員 村長に要望します。自治会活動の充実と自治会に加入している方も加入していない方もみんなが平等で安心・安全な生活が送れるように自治会が負担している街灯の電気料金を村が負担できないか。

村長 数年前から、検討すべき問題だと認識しております。街灯電気料金の負担だけに特化するのではなく、他の支援も含めて、そろそろ結論も出さなくてはならない時期に来ていると考えております。

議員 初期費用の負担がかからずにLED照明などを導入する事のできるESCO事業を活用する考えは。

総務課長 施設規模や年間光熱水道費の総額の関係から、現在のところ導入の検討は行なっておりません。

有機フッ素化合物

議員 北谷浄水場から供給されている本村地区は、上下水道課長 上地区の登又、新垣、北上原、南上原です。

議員 PFOS・PFOAによる健康被害は。

上下水道課長 研究段階

で、発がん性や人への毒性についてはまだ結論が得られていません。

議員 健康被害として、肝臓や免疫への影響、コレステロールの増加など、研究者からの情報があるが住民健診の血液検査の項目の中に有機フッ素化合物の血中濃度の検査を実施する考えは。

健康保険課長 血液検査は高齢者の医療の確保に基づく法律で実施しており、項目を増やす考えはございません。

議員 玉城デニー知事も国に立ち入り調査を要望するとの事ですが、地元である中城村をはじめ、北谷浄水場から供給される7市町村が結集し、1日も早く情報収集をして抜本的な解決に向けて取り組んでいただきたい。

※その他、南上原地区の交番設置についても再質問予定でしたが時間切れのため次回の定例会で再度、質問します。

『ESCO事業とは』省エネルギー改修にかかる全ての経費を光熱水道費等の削減分で賄うことが基本とする事業



金城 章 議員

新庁舎周辺の 土地利用計画

議員 新庁舎周辺の土地利用計画と開発はどうか考えているか。

都市建設課長 新庁舎周辺の土地利用計画については、豊かな暮らしのサービスマス拠点として位置づけております。今後村民の利便性を高める村のタウンセンター地区ゾーンの拠点形成を検討していく予定であります。

議員 新庁舎を軸としてのタウンセンターゾーン地域は安里中央線から当間旧道路(当間中線)のどの地域までの拡張計画を考えているか。

都市建設課長 マスタープランでの位置づけでありまして、範囲については、農振農用地がたくさんありますので、どの範囲までということまではまだ検討しておりません。

議員 当間前浜原線まで

でなく当間中央線まで地域を広げていくべきと考えるがもう一度答弁をおねがいします。

都市建設課長 当間中線まで取り入れるかどうかは今後の検討になると思います。

議員 新庁舎周辺開発は安里地区から当間中線までのタウンセンターゾーンにして役所を中心に広範囲の地域設定をして地域を盛り上げる計画をやっていたきたいです。又、このタウンセンターゾーンでの用途設定や条例設定をして緑地を設置した村づくりを考えてほしいです。

東西道路計画について

議員 東西道路の県との協議の進捗状況はどうか、村当局はどう考えが変わったか。

都市建設課長 東西道路宜野湾横断道路東側区間の概略ルートが承認されました。具体的なルート決定に向けて、今年度から、道路予備設計に着手するという報告を受けております。

議員 東西道路が西原バイパスとの接続で車、追加解消道路になる南側ルート決定したとの情報を耳にしたが、どうか。

都市建設課長 前年度の検討委員会がありました。

その中で北側ルート、東ルート、南向けルートの提案がありました。委員会では私と副村長のほうが役場庁舎のほうに向けてほしいと要望しました。4回の検討委員会、幹事会の結果を踏まえ、広域性、住環境、景観性、経済性の観点から、ルートは南側の方向へと決定しました。

議員 中城村として本当にこれでもいいのか私は利用度のある道路を考えていたきたいがどうか。

村長 東西道路は第一希望は北側、役場側にいざないたい考えです。今回、南側ルートは、財政的な部分だと思いますが一番は東西道路が329号に降りてくるのがまず第一ですが、今後中城村の希望に沿うような形で要請したい。希望を押し通すなり相談で得る限り努力はしたいと思っております。

議員 南ルートでなく村の利用度の高い道路ができる様望みます。

他に新舎庁、公用車屋根付駐車場・職員駐車場・公園管理と遊具の安全管理についての質問がありました。



桃原 清 議員

完了済工事で 発生した災害

議員 教育委員会発注の161.8高地や歴史の道等の工事を行う際、

これまでは1m幅で人が通るだけの山道だったところを重機で約2.5m程度の道幅に広げてあり、そこからユンボや4輪駆動車を使って資材等を運んだかと思われ、大雨が降る度に大量の水が流れており、被害が発生して、大量の水により近くの土地の土が流されたり、砂利道に大きな溝ができ車の通行に支障を来しています。又、砂利道からアスファルト舗装道路上に多くの砂利が流れ出て、バイクの転倒事故も発生して

ます。早急な対策をお願い致します。

教育長 161.8高地陣地の道路整備は平和学習等で活用するときに子供達や観光客等が怪我や事故に遭わないように道路の道幅を広げて整備したものです。そのことで住民に被害が発生しているということであれば、教育委員会としても何らかの対応をしないといけないと考えています。

生涯学習課長 161.8高地陣地周辺の整備は平成29年度の事業として施工して終わっています。先日、現場を確認しました。まず基本的には水の流れ、水量、流末の状況等確認しながら原因や処理の方法等含め、関係課や施工業者、都市建設課等から意見も伺いながら、早急に対応をしてまいりたいと考えています。

交通安全対策

議員 泊の国道329号線と村道の交差点において、ここ3年以内に

児童が巻き込まれる交通事故が2回も発生したということですが、対策の予定があるか伺います。

住民生活課長 ここ3年以内に2回も児童が巻き込まれる被害のあった事故については、把握は出来ておりませんが、村としては、住民生活課を窓口として、村道管理担当部署である都市建設課と連携し交通事故が多発する恐れのある交差点においては、宜野湾警察署及び公安委員会に要請し対策を考えていきたいと思っています。

役場施設跡利用

議員 現在、役場新庁舎建設中で2021年1月には新庁舎で業務開始予定ということですが、その後の旧庁舎跡の利用計画について伺います。

村長 中学校のプールは不可欠だと思っておりますので、中学校が利用できるプールを第一義的に考えていきたいと思っております。

農業振興



仲松 正敏 議員

議員 村内の耕作放棄地は平成30年度において何筆で面積にしてどのくらいあるか。

産業振興課長 平成30年度の再生可能な耕作放棄地は、約750筆で、面積が約47ヘクタールでございます。

議員 本村では農業にかかわっている戸数が調べたところ445名、その中で130戸が何らかの農作物の販売をしています。農業委員会もそうですが、村として耕作放棄地を調査し、その中から再生可能な農地を上げ、本村にもいろいろな補助事業がありますので、ある程度の資金を投入してでも耕作できるような対策をとってはどうか。

産業振興課長 農業委員会では毎年8月ごろをめぐりに遊休農地対策のための利用状況調査を行っております。補助金につきましては

は、緊急対策交付金が平成30年度で終了しておりますので、これにかわった補助金とか、交付金を県や国に相談して検討していきたいと思っています。



村道や農道の交通安全対策

議員 村民の生命・財産を守るために村道交差点に信号機の設置ができないか。特に交通事故が多く発生している場所。吉の浦運動公園に行くところ、前の山城商店のところの交差点そこに点滅信号機を設置する考えはないか。

住民生活課長 交通規制の一種信号機については、住民生活課を窓口として、村道管理者担当部署である都市建設課と連携し、交通

事故が多発する恐れがある交差点においては、宜野湾警察署および公安委員会に要請をしていきたいと考えております。

議員 村内には、住宅地域や農道の交差点などに、見通しが悪く危険箇所と思われる場所に多くのカーブミラーが設置されています。しかし、このカーブミラーが破損したり反射板の向きが見たい方向とは別の方向に向いていたりして、ミラーの役割を果たしていない欠陥ミラーが数多く見られています。早期にカーブミラーの総点検を行い、早急な補修や更新をし、村民の安全を確保されてはどうか。

都市建設課長 カーブミラーについては、台風や大型車の接触により傾きや破損が見られることは承知しております。今後カーブミラーの点検が必要と考えており、老朽化や破損の見られるものから予算の範囲内で随時更新していきたいと思っております。



渡嘉敷 眞整 議員

水道水の水質チェックについて

議員 比謝川を中心にした北谷浄水場系統で受水している上地区の水質検査、現在2か所で行われているという報告を聞いています。毎日のごとく新聞報道されている有機フッ素化合物のピーホス、ピーホア、ピーエフヘクスエスの検査をしたことがあるか。

上下水道課長 (一)ピーホス、ピーホアのみの検査は行っていないが年1回51項目の水質検査で、フッ素及びその他

の化合物検査を行っております。結果、特に問題ありません。

(二)は水道法では義務付け基準がないため、ピーホス、ピーホアのみの検査は予定していません。供給源である企業局では平成30年度実績ですが、週1回ベースで原水及び上水の検査を実施した。

(三)は5月31日に企業局と受水団体の会議において水源の見直しや取水の制限の質問があり企業局では現在実施している水運用計画に沿って進めるとの回答でした。村は5月17日の新聞報道による水道水汚染記事が掲載されたことで、5月22日付で村長から企業局長宛て、文書で水の安全性への確保について要望書を提出した。村民の不安を解消するため、引き続き企業局へ要請して行きます。

議員 水道水の水質チェックについて、新聞報道で毎日あれだけのことを報道されますとその水を飲んでいて、使っている私たちがすごく不安になるわけです。県の企業局、北谷、宜野湾で調べたらこうだというのが新聞ではありますが、中城で調べたのがないわけですか。中城村として独自で調べてほしい。新垣と南上原の2か所の配水池の検査を実施できないか伺います。

上下水道課長 中城村の水道は企業局が検査している

北谷浄水場出口で検出される濃度が水道給水末端においても維持されていると考えています。また、有機フッ素化合物汚染の調査を行った京都大学小泉名誉教授等の調査結果報告書によっても水道水の利用は安全なレベルである。企業局等の動向を注視していきたい。村として水質検査の予定はありません。

議員 新聞報道等の数値がそのまま中城村も同じだという認識でよいですか。

上下水道課長 そのような考えであります。

議員 安心安全な水を届けるのは当然のことです。水道の水質の管理に全力で対応してほしい。村長、村で1回だけでもピーホス、ピーホアについて検査することができないか伺います。

村長 企業局、沖繩県とその辺はしっかりと協議をして、検査の必要性も含めて、我々独自というよりも、これは沖繩県全体の問題にも関わってきますので、しっかりと協議をして検討させていただきます。



安里 ヨシ子 議員

村指定のクワ ディサーについて

議員 戦禍を逃れて二百年以上もその姿を変えていないという、その姿は堂々としてすばらしい。その横には井戸があり時々、拝んでいく人達がいいます。大変神聖な場所として、区民が大切にできました。最近クワディサーの下に車が止まっているのを見かけます。根っこの方に止めているのでクワディサーの木は大丈夫か気になります。表面の土が固くなり



れば木に影響はないか、造園の方に聞いてみたら「少なからず影響は出ている。大切にしないさい」と言われた。村はどのように考えますか。

村長 二百年余りになるには何度かの戦禍を逃れて現在の姿があります。先人達から受け継いできた天然記念物は後世に残していく責務があると思っています。

生涯学習課長 クワディサーは和名でいうと『もたまな』といいまして幹周りが三メートルほどあり歴史的に非常に重要な文化財と認識しています。

今後自治会、地元の皆さんと相談しながら考えていきたいと思っています。

教育長 教育委員会としても泊クワディサーは村指定になっていますので、それを保護することは大変重要なことだと捉えています。

護岸の整備について

議員 沖縄電力の防災道路から久場向けの護岸の石積みになっている場所にガジュマルの根っこが護岸

の中まで入り込んでヒビが入り崩れそうです。

この護岸の通りは区民の体力作り、ウォーキングや散歩コースとして年配の人達がよく利用しているところですが、散歩コースの少ない久場区や周辺の人達が安心して通れるよう整備してほしいと思います。

村長 中部土木事務所も含め県との協議が必要ですが、癒しという部分で考えた場合、村民の体力作り癒しの場に寄与できるようにしたい。

都市建設課長 沖縄県が整備した護岸となっており整備の今後の管理につきましましては埋立背後の水路も含め村、県で課題解決に向けて協議中です。



伊佐 則勝 議員

中部広域都市計画 区域への移行要請

議員 村長と北中城の新垣村長は、5月21日県庁に県知事を訪ね、両村を現在の那覇広域都市計画区域から中部広域都市計画区域へ移行するよう要請されました。要請時の玉城デニー知事の感触、早期移行への見通しについて村長の所見を伺います。

村長 新垣邦男村長、新垣光栄県議も一緒になって要請を致しました。県知事・土建部長・参事官・マスコミ各社同席の中で、県側からスピーディーにやるということ約束して頂きました。そして早速に協議会を立ち上げて、今年度中に方針を示したいという踏み込んだ話し合いができたことは、中城・北中城の要請には前向きに検討していただけるものと確信しております。移行実現に向けては、両村民の総意として伝えることが大事だと思っております。

ます。

議員 デニー知事が「市町村が中心となるまちづくりが重要である。今回の要請を踏まえ、地域が求めるまちづくりの実現に向けて取組んでいく」と述べられたとのこと。かなりハードルは高いかと思うが、両村協働で移行実現に向けて頑張ってもらいたい。

有機フッ素化合物 による水源汚染

議員 米軍基地周辺の河川や地下水などから高濃度の有機フッ素化合物など有害物質の水源汚染問題が指摘され、県企業局管理の浄水場でも検出されています。本村に水道水を供給している浄水場系統は。

上下水道課長 石川浄水場系（下地区）と北谷浄水場系（上地区）の2系統より水道水として受水しています。今回、有機フッ素化合物が検出されている北谷浄水場から供給されている区域は上地区の4地区になります。

議員 安心安全な水道水を各家庭に供給するために、村が日頃実施している水質検査内容は。

上下水道課長 村の水質検査状況は、水質管理として水道法で定めている水質基準

項目及び厚生労働省通知による水質管理目標設定項目を、水道水の安全性を確保する上で村の水道検査計画に沿って、村内4カ所で行っています。その他に色度・濁度・残留塩素については毎日検査を実施しています。

議員 有機フッ素化合物問題に関し、県からの通知等はあったか。

上下水道課長 県企業局のホームページに有機フッ素化合物について安全性等の情報提供が掲載され、また受水団体については北谷浄水場にて説明会がありました。

旧ホテル跡解体

議員 中城城跡に隣接する旧ホテル跡の解体工事後の跡地利用の取り組みは。

生涯学習課長 撤去工事が予定通り完工すれば、令和2年3月末までには旧ホテルの建物がすべて撤去されます。平成7年度から実施している中城城跡の整備事業で得られた成果や世界遺産としての中城城跡の価値を広く情報発信し、観覧者の増加に資する施設整備ができないか、国・県に要請協議していきたく考えています。

政務調査報告



震災復興視察



西原村行政視察：熊本地震復興計画

西原村庁舎内にて災害の状況や行政、村議会住民三位一体で取組む現状の視察研修を行う

視察場所：熊本県西原村・益城町(7月1日～7月3日)

視察目的：大規模災害からの復興・復旧の現状

受入対応：西原村役場・村議会事務局

平成28年4月震度7の直下型地震で甚大な被害を受けた西原村と震度7の直撃を2回受けた益城町の現状と復興工事の進捗状況を視察。地域コミュニティ体制が強かった西原村は被災状況把握が逸早くでき災害復旧が他の自治体よりも早急に取組む事が出来6年以内の完全復興復旧を指標にしている。本庁舎被災を受けた益城町は職員参集状況把握など初動対応に遅れが生じ災害対策が機能低下に繋がり、耐震化に向けた施設の重要性和地域ネットワーク災害対策本部の機能強化を課題とした。

社会保障・福祉研修

研修場所：滋賀県大津市

日時：令和元年7月3日～7月5日



全国的に問題になっている少子高齢化、人口減少社会に直面している日本がこれからの社会保障政策と2025年問題にどう向き合っていくか。さらに高齢化率世界一の日本が今後増えるであろう認知症にどのような制度改革が必要なのか、沖縄の課題と本村の現状はどうなのか調査を行いながら行政に提言していきたい。

食育研修・視察



視察場所：高取保育園（福岡市）

視察目的：食育と保育園視察

研修期間：令和元年8月6日～8月9日

食は生きる力の源

無農薬・有機栽培で育った玄米、旬の野菜、無添加、和食中心の食事を調理師・園長・農家さん皆さんが協力して園児のため、こだわりと1口100回噛むこと、さくら・さくらんぼリズム、リトミックを生活の中に取り入れ、しっかりと運動し

てお腹を空かしてお昼をいただく「おいしいね!」を大切に。

元気いっぱいの園児達の笑顔と職員の頑張りを視察研修しました。

児童虐待防止対策について

〈 町村議会正副議長・正副委員長研修会 〉

令和元年8月7日、ちやたんニライセンターにて、沖縄県子ども生活福祉部、青少年子ども家庭課副参事の大城清剛氏による児童虐待防止対策としての(子ども家庭総合拠点)の設置や児童福祉法等の法改正について、又、コザ児童相談所所長の後野哲彦氏による沖縄県児童虐待の現状「養育放棄や心理的虐待」について説明を受けました。

その他「国際情勢の変化と日本経済の行方」について、時事通信社解説委員 軽部謙介氏の講演も受講致しました。

村 内 視 察

令和元年7月9日(火)



久場・泊地区河川
(吉の浦電力入口)



久場前原線道路整備事業



サンヒルズタウン防災拠点
整備事業

議会からの お知らせ

令和元年9月定例会は9月6日(金)から9月26日(木)まで開催予定
(一般質問は9月9日(月)から9月11日(水)予定)

議会の日程については、9月初旬に村ホームページでお知らせします。

編集後記

議会だよりは私たち6名で構成しております。議会で議員は何をしているのか？

議会だよりには新庁舎・観光協会等など、「書きたいこと」「伝えたいこと」が沢山あり、村民にわかりやすく伝えること、紙面に収めることにいつも思案奮闘中!!

これからも引き続き調査活動に精を出し村民の視点で村政を審査していき、定例会ごとに紙面からできるだけ読みやすく報告していきますので、中城のことともしっかりと関心をもって好きになりますように!

女性目線を大切にして私も頑張ります。ゆたしく御願いさびら〜!
(屋良照枝)



新垣 修

大城 常良

桃原 清

屋良 照枝

渡嘉敷 眞整

安里 清市

議会だより
編集委員

題字提供

ミニバス
がんばります!
津波古 伍桜

ありがとうございました!

題字募集!

「ざかいだより」

の題字の募集をします

中城村の児童・生徒のみならず、
上手も下手も関係ありません!
あなたの字のままでいいんです。

お問い合わせは 中城村議会事務局
(☎098-895-4318) まで